

## 評 価 書

ホクシン株式会社  
代表取締役社長 入野 哲朗 様

令和3年6月7日付で申請を承諾した下記の構造方法に係る構造耐力性能評価については、ハウスプラス確認検査株式会社において慎重審議の結果、別紙評価報告書のとおり構造耐力上支障ないものと評価する。

令和3年10月25日  
変更(い)：令和4年8月25日

ハウスプラス確認検査株式会社  
代表取締役社長 坂楨 義夫



## 記

## 1. 件名 (い)

垂木に繊維板 (MDF) 9 mmを留め付けた木造軸組屋根構面 / 垂木断面寸法 (仕様 1) : 幅 38 mm以上、せい 45 mm以上 90 mm以下 / 垂木断面寸法 (仕様 2) : 幅 45 mm以上、せい 45 mm以上 90 mm以下 / 面材釘 : 鉄丸くぎ N50 (又はめっき鉄丸くぎ NZ50) / 垂木留め : 鉄丸くぎ N75 を 2 本斜め打ち以上 / 軒桁・梁・母屋および棟木 90 mm以上×90 mm 以上

## 2. 評価事項

- ①当該水平構面の各垂木仕様における短期許容せん断耐力  $P_a$
- ②住宅の品質確保の促進等に関する法律 (品確法) に基づく平成 13 年国土交通省告示第 1347 号 (最終改正令和元年 11 月 15 日国土交通省告示第 781 号) 評価方法基準 1-1(3)ホ③に基づく床 (屋根) 倍率評価  
(ただし、製品の製造に関わる品質管理については本評価の範囲外とする。)

## 3. 評価結果

仕様 1 (垂木 38 mm以上×45 mm以上 90 mm以下 <sup>(い)</sup> @500 mm以下) ①短期許容せん断耐力 (単位長さあたり) $P_{a1} = 1.67$ (kN/m) ②床 (屋根) 倍率 = $P_{a1} / 1.96 \times \cos \theta$
仕様 2 (垂木 45 mm以上×45 mm以上 90 mm以下 <sup>(い)</sup> @455 mm以下) ①短期許容せん断耐力 (単位長さあたり) $P_{a2} = 1.86$ (kN/m) ②床 (屋根) 倍率 = $P_{a2} / 1.96 \times \cos \theta$

(勾配屋根に使用する場合の床 (屋根) 倍率は、勾配  $\theta$  に応じて余弦を乗じ、倍率を低減する。)

## 4. 評価内容

評価報告書のとおり

以上